

# 県労連 あおもり

# 県最賃時給 679円<sup>10月24日</sup>から 「政労使合意」実現遠のく

## 県労連 「意義申し出書」を提出

14年度地域別最低賃金額は、全都道府県で出そろいました。青森県は昨年より14円増の一時679円に決定。9月中旬に官報で公示後、10月24日から施行されます。県労連

は今年も、春闘課題の重点に位置付け、宣伝・署名・要請・審議会傍聴・意見陳述・座り込み行動・「異議申し出書」提出など、大幅引上げ運動を続けてきました。



写真 = 7月14日座り込み行動の署名・シール投票活動

14円は、中央最賃審議会目安額に1円プラスした額とは言え、4年前の雇用戦略対話「政労使合意」の、「できる限り早期に全国最低800円を確保し、景気状況に配慮しつつ、2020年までに全国平均1千円を目指す」という目標実現には、ほど遠いレベル。

県労連は「異議申し出書」の中で、目標実現のために毎年平均48円程度の引上げが必要、今年度の答申額を713円にするよう要求しました。

また、現行の最賃が地域

別にA B C Dの4ランクに区分されていることが地域格差を生み、首都圏への労働力流出要因になっている問題点も指摘、全国一律最賃制にするよう求めました。実際、最高額の東京と青森県の格差は年々拡大、10年前の差106円から209円に2倍近くに広がりました。

さらに、県は生活保護基準との乖離は解消されていると主張しますが、法定控除や医療費負担、非現実的な労働時間での月額算出などを考えれば、低すぎる生活保護より、いまだに低額でとても暮らせません。

賃金水準を国際比較で見ると、ほぼ20年間にわたり日本だけが低下傾向にあります。安倍政権下では、13ヶ月連続の実質賃金マイナス。最賃額的大幅引き上げと、制度改善運動は最重要課題のひとつです。

## 働く者のいのちと健康を守る東北セミナー in 青森

「働くもののいのちと健康を守る(略・いの健)第9回東北セミナー in 青森」が、9月20日～21日に青森市内・浅虫観光ホテルを会場に開催され、青森県から70名、東北全体で120名が参加しました。

いの健の全国センターは専門家の力を集め、過労死など労災職業病の認定と補償・予防策の充実に取り組み組織として1998年12月に結成。以後、全国に広がり、現在28都道府県に組織があります。東北は13年前に宮城県で結成、2県目は今年の9月に岩手県に出来たばかり。青森県も早期の結成を目指しています。今年度は基調報告、記念講演、分科会が内容。分科会

は①職場の労働安全活動の活性化②メンタルヘルスの労災対策③長時間労働はなぜダメか?④被災地の労働者の働き方、働かせ方⑤職場からパワハラ、セクハラをなくすためにーの五つ。熱心な討論で深め



全国センター副理事長・田村昭彦氏の記念講演

ました。実行委員長は、県民医連の飯田寿徳健康クリニック所長が務めました。

## TPP 反対で学習会

### 安倍政権の暴走 原点は TPP



講師は今正則代表 (県労連副議長)

TPP 反対青森県実行委員会(構成13団体)は、9月16日夜、会場のアピオあおもりに33名が参加して学習会を開催。演題は「安倍政権の暴走 原点は TPP」(すべては TPP から)はじまった。講師は今正則(県労連副議長) 実行委員会代表でした。講演では、「海外で戦争する国」「世界一企業が活動しやすい国」「ぐぐりに民意を一顧だにせず違法と強権手法で突き進む安倍暴走政権の危険な体質を浮き彫りにしました。これは、TPP(環太平洋経済連携協定) 締結の環境づくり。憲法理念に基づき、戦後築き上げた民主的な制度や国の仕組みを「非関税障壁」と称して、一気に崩壊してしまう、いわば国家「壊造」の恐怖政治だということとを説明しました。

また、総選挙で確信的にウソの TPP 反対を公約に掲げた自民党が、ウソをつけて獲得した多数議席を笠に、暴走政治を始めたこと指摘しました。

TPP 締結と暴走政権ストップのためには、粘り強い運動を続け、国・地方の選挙での自公の後退や、内閣支持率を急落させるなどして、安倍内閣退陣に追い込むことが重要だと強調。参加者からも共感の意見が相次ぎました。(清)

■ギャンブル依存症になっ  
ている日本人は532万人で世  
界一多いと報道されていた。  
「レジャー白書2014」  
によると、2013年の売  
り上げ第1位はパチンコ  
の約19兆円、2位は中央競  
馬の2兆4千億円、3位は  
競艇の9千億円だという。  
■ギャンブル依存症は、れ  
っきとした病気で精神疾  
患のひとつだという。この  
病気によってサラ金から  
多額の借金をしたり、仕事  
を辞めたり、家庭内暴力に  
走ったり、自殺に追い込ま  
れたりしている。■WHO  
(世界保健機関)による  
と、2012年の世界の自  
殺者は約80万人で、日本の  
自殺者は2万9千人。主要  
国で自殺率(10万人あた  
り)の高いのは韓国で28.  
9人、日本は18.5人で世  
界平均の1.6倍だという。  
日本の自殺者は、消費税が  
3割から5割に引き上げら  
れた翌年の1998年から  
2011年まで14年連続  
年間3万人を超えていた。  
■安倍政権は、次期国会で  
のカジノ合法化法案成立を  
見据え作業を進め、東京、大  
阪、北海道などはカジノを  
誘致しようと、行政ぐるみ  
で運動を始めている。■先  
日、東奥日報の記者が地域  
活性化のために、青森県に  
もカジノを誘致すべきだと  
紙上で主張していた。東奥  
日報に確認したら、社の  
方針ではないと言うが、見  
識が疑われる。(清)

# 平和を考える県民の集い

## 講演 「原発に依存しないまちづくり」

9月23日午後、青森・アウガを会場に「第5回平和を考える県民のつどい」が開催され、182名が参加。今年のメインは「原発に依存しないまちづくり」と題した、福島県南相馬市長の桜井勝延氏による講演でした。



体験と思いを語る南相馬市の桜井市長

## むつ、藤崎でも大盛況 小森陽一憲法講演会

区(会場)下北文化会館、翌7日に津軽地区(藤崎町文化センター)の2ヶ所。下北地区は、参加者が約

100名という過去最大規模の大学習会となり、会場から参加者が溢れるほど盛況でした。



藤崎町会場の小森陽一氏

性をしっかり学んで欲しいと述べ、9条の会結成以降の世論の変化に触れ、今秋から来春への運動と「11・24集会&パレード」の成功を呼びかけました。

体調を崩していましたが、回復しつつあります。(宮川梅子・年金者組合)

夏祭りもお盆も過ぎ、秋風になりました。(今晴美・ひだまりユニオン)

今、インド映画が面白い。90年代は歌・踊りのマサラ映画が多かった。(長内一・建交労)

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

下北の年金者組合の動きが見えない。何とかして。(村上準一・年金者組合)

津軽9条の会・県9条の会共催の津軽地区は、参加者265名という、こちらも大盛況。参加者がバスや家用車で次々と到着、会場内はポスター、のぼり、横幕などで賑やかな雰囲気でした。小森氏は集団的自衛権行使容認の閣議決定全文を紹介し、内容をしっかりとつかみ、競争する国づくりの危険

「つどい」は県労連、県民医連、新婦人県本部など26団体で実行委員会を構成し開催。毎年のプログラムにすっかり定着した展示会と県内の歌声サークルによる合唱演奏を今年も実施。今年、11月開催の「日本のうたごえ祭典inみやぎ」の宣伝を兼ね、一段と力を込めた合唱でした。

南相馬市は福島第一原発立地の双葉郡大熊町と双葉町に隣接する原発から20km〜30km圏内の市。桜井氏の講演は、参加者に原発推進勢力への怒りを改めて呼び起こし、事故の惨

状や、市民を守る首長としての寝食を忘れた奮闘と統率力に、大きな感動と共感を与えました。原発事故は終わった、さー、東京オリンピックだといふような閣僚・官僚・マスコミの姿勢を批判。「事故は今も続いている。再稼働や原発の輸出なんてとんでもない」ときっぱり。一方で、国・東電・県の責任追及と一緒に、住民が知恵と力を出し合う、提案型の行動が大切と述べました。

集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求め、憲法ネットとおもりと青森県革新懇は共同で、青森市内を中心に、宣伝力による流し宣伝と街頭演説を実施しました。期間は1日を皮切りに週3回のペースで9月いっぱい。毎回、3〜4名が参加して市内をくまなく回り、団地、大型スーパー前、商店街などでは、のぼり旗を掲げてマイクを握り演説。「閣議決定は立憲主義違反。直ちに撤回せよ」「若者を戦場に送るな」「安倍内閣辞めろ」など訴えました。

集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を求め、憲法ネットとおもりと青森県革新懇は共同で、青森市内を中心に、宣伝力による流し宣伝と街頭演説を実施しました。期間は1日を皮切りに週3回のペースで9月いっぱい。毎回、3〜4名が参加して市内をくまなく回り、団地、大型スーパー前、商店街などでは、のぼり旗を掲げてマイクを握り演説。「閣議決定は立憲主義違反。直ちに撤回せよ」「若者を戦場に送るな」「安倍内閣辞めろ」など訴えました。

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

下北の年金者組合の動きが見えない。何とかして。(村上準一・年金者組合)

## 集団的自衛権行使容認反対 流し宣伝

### 憲法ネットと革新懇が共同

街頭演説を実施しました。期間は1日を皮切りに週3回のペースで9月いっぱい。毎回、3〜4名が参加して市内をくまなく回り、団地、大型スーパー前、商店街などでは、のぼり旗を掲げてマイクを握り演説。「閣議決定は立憲主義違反。直ちに撤回せよ」「若者を戦場に送るな」「安倍内閣辞めろ」など訴えました。

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

下北の年金者組合の動きが見えない。何とかして。(村上準一・年金者組合)

集中豪雨には驚きました。列島がどうなるか心配です。(岡本猛・年金者組合)

青森県の最賃は全国最低クラス。年金者の生活も脅かされ、安倍政権は退陣以外ない。(記田ゆり子・年金者組合)

今年も原発反対

福島集会有るのかな？(二戸茂実・自治労連)

孫をスイミングに連れて行った時に、宿題をしていた小学生がいた。(菊池嘉任・年金者組合)

大雨が続く、痛ましい災害が起きていますが、天災とばかり言えない。(鎌田文字・年金者組合)

## ねぶたに参加の度に

### 下北の

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

下北の年金者組合の動きが見えない。何とかして。(村上準一・年金者組合)

集中豪雨には驚きました。列島がどうなるか心配です。(岡本猛・年金者組合)

青森県の最賃は全国最低クラス。年金者の生活も脅かされ、安倍政権は退陣以外ない。(記田ゆり子・年金者組合)

今年も原発反対

福島集会有るのかな？(二戸茂実・自治労連)

孫をスイミングに連れて行った時に、宿題をしていた小学生がいた。(菊池嘉任・年金者組合)

大雨が続く、痛ましい災害が起きていますが、天災とばかり言えない。(鎌田文字・年金者組合)

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

## 体調を崩して

### 集中豪雨には

体調を崩していましたが、回復しつつあります。(宮川梅子・年金者組合)

夏祭りもお盆も過ぎ、秋風になりました。(今晴美・ひだまりユニオン)

今、インド映画が面白い。90年代は歌・踊りのマサラ映画が多かった。(長内一・建交労)

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

下北の年金者組合の動きが見えない。何とかして。(村上準一・年金者組合)

集中豪雨には驚きました。列島がどうなるか心配です。(岡本猛・年金者組合)

青森県の最賃は全国最低クラス。年金者の生活も脅かされ、安倍政権は退陣以外ない。(記田ゆり子・年金者組合)

今年も原発反対

福島集会有るのかな？(二戸茂実・自治労連)

## ねぶたに参加の度に

### 下北の

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

下北の年金者組合の動きが見えない。何とかして。(村上準一・年金者組合)

集中豪雨には驚きました。列島がどうなるか心配です。(岡本猛・年金者組合)

青森県の最賃は全国最低クラス。年金者の生活も脅かされ、安倍政権は退陣以外ない。(記田ゆり子・年金者組合)

今年も原発反対

福島集会有るのかな？(二戸茂実・自治労連)

孫をスイミングに連れて行った時に、宿題をしていた小学生がいた。(菊池嘉任・年金者組合)

大雨が続く、痛ましい災害が起きていますが、天災とばかり言えない。(鎌田文字・年金者組合)

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

## 第287回 クロスワードパズル

ハガキかFAXかメールに回答。氏名、住所、組合名を書いて送って下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などをぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書カードをプレゼントします。

締切11月15日 ●発表12月号 ●宛先1表面題字下に表記。FAX、メールは欄外に表記。「第287回クロスワードパズル係り」まで。

【Eの力ギ】  
①野外でキャンプやハイキング。・ライフ  
②磁石で「N」の方向  
③晩成の人  
④13はキング、12は？  
⑤人。・ツー：  
⑥花を挿す容器  
⑦反対語はウエットです  
⑧童とゴジラは：の生き物です  
⑨印。トレード：  
⑩病気や傷のある部分  
⑪世界文化遺産の富岡：工場

【タテの力ギ】  
①：を隠して、尻隠さず  
②陳列窓。ショー：  
③国際保護鳥です  
④眠くなる outcomes  
⑤鍵盤。：をたたく  
⑥秋の味覚を：する  
⑦実印。：証明  
⑧山梨県の旧国名  
⑨ビルが完成。：式  
⑩ほぼ完全に近いこと  
⑪香りの良い秋の味覚  
⑫子どもが大好きです  
⑬サケやマスの卵を塩漬けにした食品  
⑭洗髪後に使います  
⑮：日千秋の思い  
⑯夜：で金魚すくい  
⑰第285回の答えと回答  
⑱「答え」ヒヤシソバ  
⑲《当選者》17通の応募で16通正解でした。当選者は次の方々です。おめでとうございます。おめでとうございます。

一(年金者組合)、二戸茂実(自治労連)、加福重治(年金者組合)、菊池嘉任(年金者組合)、長内一(建交労)

藤崎町文化センターでの小森陽一講演に行ってきました。(長内幸子・建交労家族)

食欲・読書・スポーツなど秋を楽しみたい。(宇部好子・県教組)

私には一年の中でお盆が一番退屈です。(細川弘彦・年金者組合)

ねぶたに参加の度に酒を飲んだら、娘に怒られた。(神孝則・県国公)

〈ろうきん〉のカードなら  
ATMお引き出し手数料  
全額即時キャッシュバック！  
実質 **0円**

東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165